

認知症のかたは 忘れる のではないのです
今の記憶がない そして 過去の記憶を徐々に失っていくのです

想像してください

ご飯が炊けている でも誰が炊いたかわからない
窓が開いている でも誰が開けたかわからない
荷物がある なんてこんなところにあるんだろう
家族はあなたがしていたと
全く身に覚えのないことを言われた瞬間の 驚き 不安 恐怖
あなたの知らないあなたがそこにいるような
誰かがそこにいるような

理解してください

今の記憶だけではないのです
自分がこれまで生きてきた記憶を徐々に失っていく
自分の年齢や 今いる場所さえあいまいになるのです

あなたならどうですか

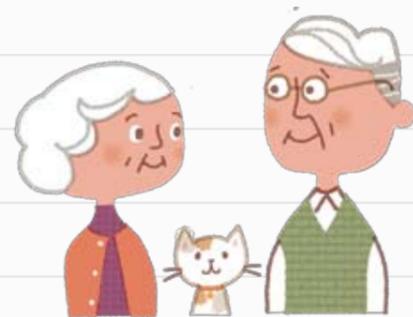
朝 知らない人がご飯を作っている
自分に向かって「食べよう」と話しかけてくる
入浴していると 知らない人が「背中を洗ってあげる」と入ってくる
そばにいる 笑顔で話しかけてくるこの人は誰？
そこはかたない不安 そして恐怖
すぐにそこから逃げ出したくなるような

忘れないでください

目の前にいる認知症のかたは 一生けんめい人生を生き抜いてきたことを
そして今 ほっと一息つかれているのです
そこに 少しだけ力を貸してあげてください
あなたが生まれてから たくさんの力を貸してもらったことを
あなたには多くの記憶があります

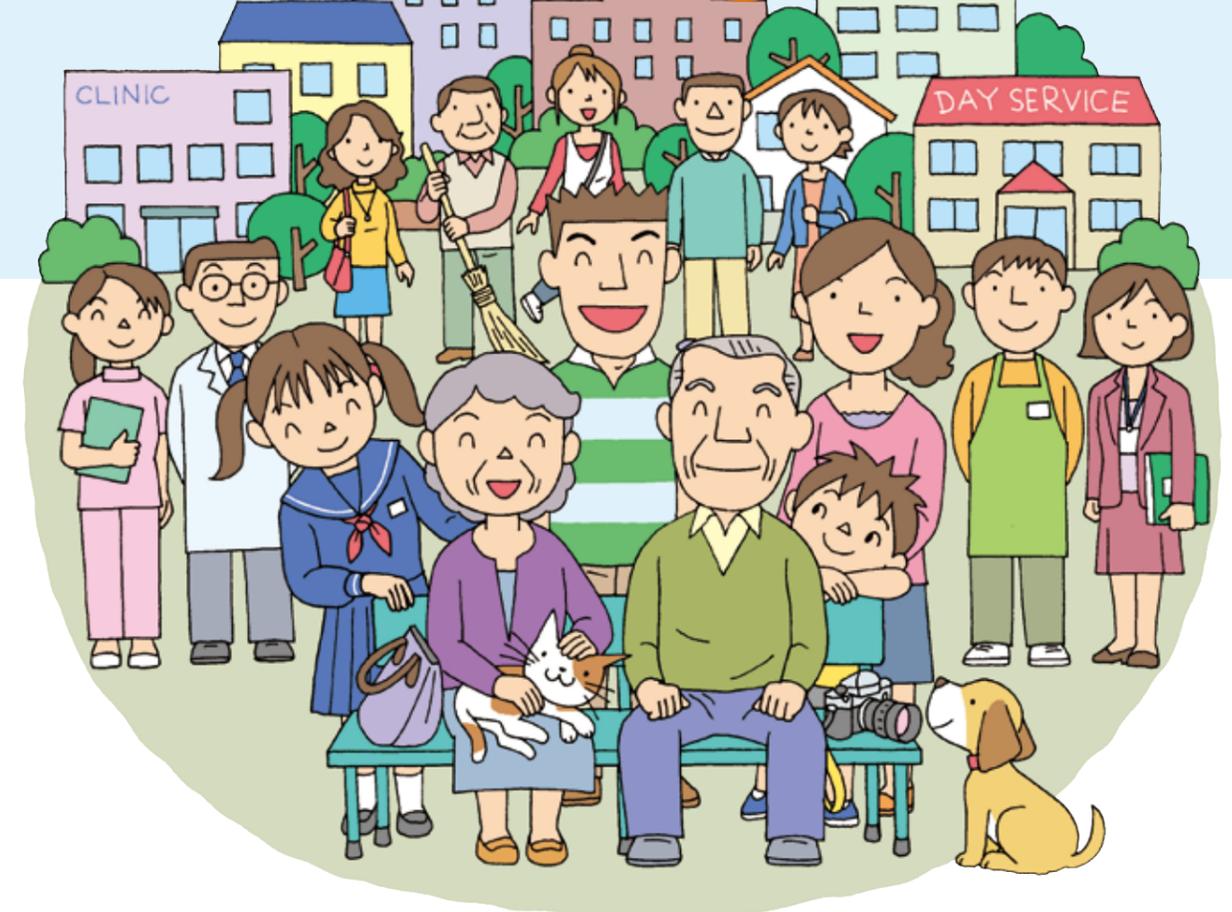
毎日ご本人と向き合わないといけない苦労は
並々ではないと思います
ただ ほんの少し 認知症のかたの
うまく表せない思いをくみとってください

寄り添ってください



誰もが安心して いきいきと暮らせるまち

さかいで ほっとナビ 認知症



■ 認知症を理解する	1 ページ
■ 認知症の相談窓口	3 ページ
■ 認知症対応医療機関一覧(市内)	4 ページ
■ 認知症ケアパス(概要図)	5～6 ページ
■ 認知症の進行に合わせて受けられるサービスの内容	7～9 ページ
■ 介護サービス事業所一覧(市内)	9～11 ページ
■ 認知症になっても住み慣れた地域で暮らすために	12 ページ
■ 認知症のかたへの接し方	13 ページ
■ 認知症予防のための生活習慣のポイント	14 ページ

お問い合わせ

坂出市福祉事務所かいご課 地域包括支援センター
〒762-8601 坂出市室町二丁目3番5号 ☎44-5091

認知症を理解する

認知症とはどんな病気？

認知症とは、脳の障がいにより、これまで培ってきた記憶や思考などの能力が徐々に低下し、日常生活に支障をきたす状態です。

■主な認知症のタイプ別特徴

アルツハイマー型認知症

- 嗅覚から衰え、悪臭に気がつかない
- 最近のことを忘れる
- 緩やかに進行する
- 本人が楽観的であり気にしない
- 事実と異なることを話すことがある(作話)
- 治療薬がある

前頭側頭型認知症

- 興味、関心が薄れると、会話中でも立ち去ってしまう
- 抑制がきかなくなり、万引きや信号無視など社会ルールに違反することがある
- 交通事故の危険があり、早い段階から注意が必要
- 同じパターンの行動を繰り返す
- 50歳くらいから発病することがある

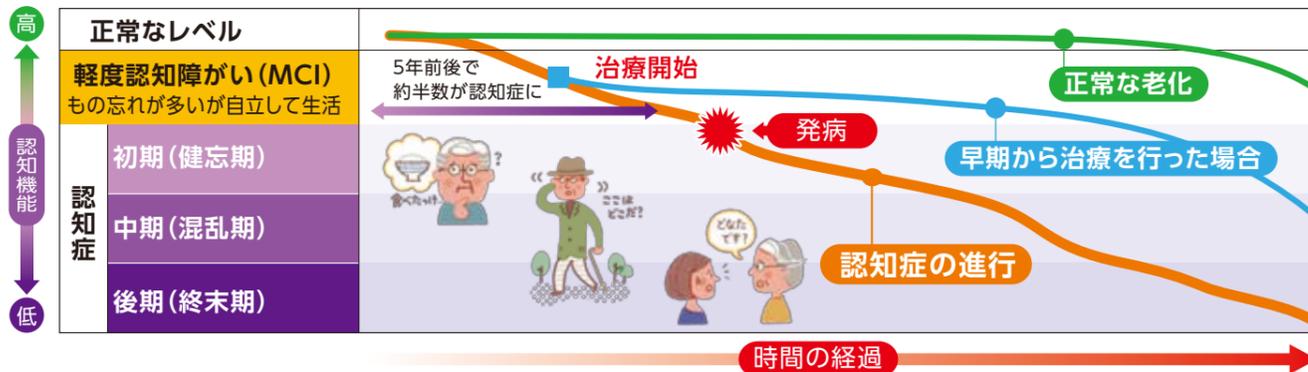
血管性認知症

- 脳血管障がいが起こるたびに、段階的に進行する
- 気分が落ち込んだり、何かをしようとする意欲が下がる
- 悲しくないのに泣いたり、おかしくないのに笑ったりする(感情失禁)
- 記憶障がいは軽く、人格や判断力は保たれることが多い
- 動脈硬化の危険因子を抱える男性に多い
- 脳血管障がいの再発を防ぐことで進行を予防できる

レビー小体型認知症

- 人物や動物、昆虫など、詳細な幻覚や妄想を見る
- 初期では手が震えるが、進行すると筋肉が固くなって震えが止まる
- 歩行が小刻みになり、転倒しやすくなる

代表的な認知症であるアルツハイマー型認知症の進行の例※



	中核症状	周辺症状
初期(健忘期)の症状	●食事など前後の事を忘れる(記憶低下) ●言葉がでない(失語) ●料理など手順を踏んだり、複数の作業ができない(実行機能障がい)	●趣味などやる気が出ない ●不安が強い ●「ものを盗まれた」などという ●頑固になった、自己中心的になった ●ありもしない作り話をする
中期(混乱期)の症状	●時間や場所がわからない(見当識障がい) ●服を着るなどができない(失行)	●徘徊が多くなる ●妄想が多くなる ●すぐ興奮する ●弄便(便をもてあそぶ)などの不潔行為がある
後期(終末期)の症状	●家族の顔や使い慣れた道具がわからない(失認)	●表情が乏しくなる ●拒食や過食 ●尿や便の失禁が多くなる ●寝たきりになる

※認知症により進行の仕方は異なりますが、時間の経過とともに重症化していくことは共通しています。

「家族が認知症と診断されたら読む本」(朝田隆著・日東書院)、「新しい認知症ケア 医療編」(河野和彦著・講談社)などをもとに作成

■早期発見・早期対応の重要性

認知症に早く気づくことが大切なわけ

1 治る病気や一時的な症状の場合があります

脳の病気で外科的な処置でよくなる場合や、薬の不適切な使用が原因で認知症のような症状が出る場合もあり、正しく調整することで回復する場合があります。

2 進行を遅らせることが可能な場合があります

アルツハイマー型認知症では、薬で進行を遅らせることができ、早く使い始めると自立した生活を長くすることができます。

3 今後の生活の準備をすることができます

早期の診断を受け、症状が軽いうちにご本人やご家族が認知症への理解を深め、病気と向き合い話し合うことで、今後の生活の備えができ、自分らしい生き方をまっとうすることができます。

■認知症の始まりによく見られる症状

1 もの忘れがひどい

- 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- 同じことを何度も言う、問う、する
- しまい忘れ・置き忘れが増え、いつも探している
- 財布・通帳・衣類などが盗まれたと人を疑う

2 判断力・理解力が衰える

- 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 新しいことが覚えられない
- 話のつじつまが合わない
- テレビ番組の理解ができなくなった

3 時間・場所がわからない

- 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 慣れた道でも迷うことがある

4 人柄が変わる

- 些細なことで、怒りっぽくなった
- 周囲への気遣いがなくなり、頑固になった
- 自分の失敗を人のせいにする
- 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

5 不安感が強い

- 一人になると怖がったり寂しがったりする
- 外出時に持ち物を何度も確かめる
- 「頭が変になった」と本人が訴える

6 意欲がなくなる

- 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- ふさぎ込んで何をするのも億劫がり嫌がる



(公益社団法人 認知症の人と家族の会作成)

認知症の相談窓口

名称	住所	電話番号
★地域包括支援センター	室町二丁目3番5号	44-5091
★認知症疾患医療センター(回生病院内)	室町三丁目5番28号	46-1630
★身近な地域の相談窓口(地域密着型サービス事業所)		
グループホームやすらぎの家きやま	川津町2001番地1	45-1611
グループホームたまもよし	加茂町194番地1	48-3300
グループホームメイプル	加茂町591番地	48-3833
グループホームパンジー	京町三丁目6番56号	59-0503
ホームすみれ	川津町字東山田5638番地15	45-1877
グループホームみかんの花	大屋富町3100番地30	47-3526
在宅生活サポートセンター新浜の家	新浜町4番2号	44-1370
小規模多機能型居宅介護事業所オリーブの花	大屋富町3100番地40	47-3521
小規模多機能事業所まほろば	西庄町88番地1	45-6638
地域密着型特別養護老人ホームかわつ	川津町2787番地1	45-0133

地域包括支援センター内 認知症初期集中支援チーム ☎46-2033

認知症の早期診断・早期対応、重症化防止を目指して、認知症疾患医療センターや専門医療機関、かかりつけ医との連携のもと、認知症が疑われるかたや認知症のかたに対し、専門職がチームになって早期に集中的に支援を行います。

医療について

認知症疾患医療センター

香川県が指定している医療機関です。認知症の相談に対応し、必要に応じて診察や地域の認知症専門医療機関の紹介等を行います。

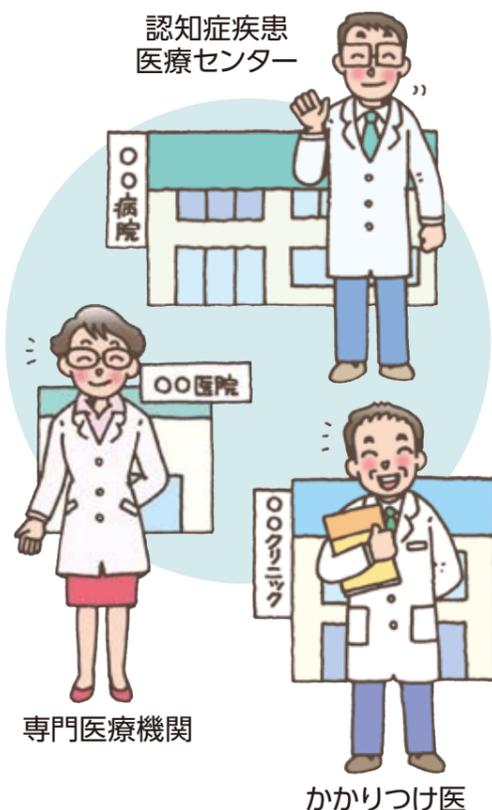
専門医療機関

認知症の画像検査や知的機能検査等で鑑別診断ができ、認知症の診療を行うことが可能な医療機関です*1

かかりつけ医

体調の管理や病気の治療・予防など健康に関して日常的に相談できる身近な医療機関です。もの忘れなど気になり始めたら、まずは身近なかかりつけ医に相談してみましょう。

*1: 右表に掲載した認知症の専門医療機関は、次の3つの要件をすべて満たし、公表することを承諾した医療機関です。
 (1) 精神科、脳神経外科、神経内科、心療内科のいずれかの診療科を標榜する医療機関であること、または専任の日本老年精神医学会または日本認知症学会が定める専門医が常勤する医療機関であること。
 (2) 認知症の診療を行うことが可能であること。
 (3) 次の①及び②のいずれの検査も利用して鑑別診断が可能であること。
 ①院内における知的機能検査等(長谷川式簡易知能評価スケール、MMSE等)
 ②院内または院外における画像検査(CT、MRI、SPECTのうち、いずれかの画像検査)



認知症対応医療機関一覧(市内)

平成27年6月1日現在

名称	専門医療機関	かかりつけ医として対応	住所	電話番号
赤沢病院	○		府中町325番地	48-3200
伊藤内科消化器科クリニック		○	川津町66番地1	44-1930
回生病院	○		室町三丁目5番28号	46-1011
香川成人医学研究所附属診療所Wellクリニック		○	横津町三丁目2番31号	45-2312
かじはらペインクリニック		○	川津町2785番地1	45-1101
国重まこと医院	○		笠指町4番28号	46-5501
上里医院		○	江尻町836番地5	45-8111
小林内科胃腸科医院		○	富士見町一丁目10番10号	45-9595
五色台病院	○		加茂町963番地	48-2700
坂出市王越診療所		○	王越町木沢1209番地4	42-0103
坂出市国民健康保険与島診療所		○	与島町102番地	43-0010
坂出市立病院		○	寿町三丁目1番2号	46-5131
坂出メンタルクリニック	○		駒止町一丁目3番5号	45-7672
佐藤医院		○	駒止町二丁目1番38号	46-3387
聖マルチン病院		○	谷町一丁目4番13号	46-5195
たかはし整形外科医院		○	笠指町2番43号	45-6121
高橋内科医院		○	文京町一丁目4番36号	46-3315
つぎき内科クリニック		○	林田町3348番地2	47-0130
津田皮膚科医院		○	室町二丁目5番4号	46-5948
つちだ内科クリニック		○	川津町2980番地	46-8451
永井循環器内科医院		○	川津町2800番地1	44-1177
永井整形外科医院		○	川津町2730番地	45-1177
西山脳神経外科病院	○		加茂町593番地1	48-3366
林内科呼吸器科医院		○	白金町三丁目6番11号	46-5302
番の州ハピネスクリニック		○	八幡町三丁目2番20号	44-5566
北條クリニック		○	江尻町716番地	46-2201
まえだ整形外科外科医院		○	室町三丁目1番13号	46-5056
まつむら内科クリニック		○	江尻町1577番地1	44-1133
三木内科胃腸科医院		○	宮下町1番26号	46-3658
みのりクリニック	○		駒止町一丁目3番5号	59-0082
室田医院		○	元町二丁目9番15号	46-8466
吉田内科医院		○	元町一丁目3番18号	44-1020

認知症ケアパスの概要図 ~予防から認知 症の進行に合わせ、段階に合わせて対処します

進行 認知症の	正常なレベル		軽度認知障がい(MCI)		認知症		高度	
			軽度	中等度				
症状	●もの忘れが多くなるが、日常生活に支障をきたしていない		●同じものを買ってくる ●料理や片付け、計算などミスが目立つ ●重要な約束や予定を忘れる	●季節に合った服が着られない ●使い慣れた道具の使い方がわからなくなる ●着替えや入浴を嫌がる		●トイレの失敗が多くなる ●家族の顔や名前がわからなくなる ●話さなくなる ●運動機能が低下し、歩いたり、食べたりするのが困難になる		
介護	身近な地域の相談窓口		地域包括支援センター内 認知症初期集中支援チーム		ケアマネジャー		急性 増悪期	
	本人・家族		認知症疾患医療センター 専門医療機関		介護サービス(居宅) 居宅サービス事業者・ 地域密着型サービス 事業者等		短期入所等施設を 利用したサービス 老健施設等	
医療	かかりつけ医		かかりつけ歯科医、 かかりつけ薬局		かかりつけ医		認知症行動・ 心理症状悪化時等の 短期治療 精神科医療機関	
	日常診療		日常診療		日常診療		日常診療	
本人支援	予防・ 居場所・ 集う場		通所介護、通所リハビリテーション、小規模多機能 型居宅介護(介護保険サービス)					
	生活支援		訪問介護(介護保険サービス) 日常生活自立支援事業 成年後見制度(市民後見も含む) 寝具乾燥消毒サービス					
身体介護	住まい		訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテ ーション、定期巡回・随時対応型訪問介護看護(介護保険サービス) 福祉用具貸与・販売(介護保険サービス)					
			福祉用具貸与・販売(介護保険サービス)		グループホーム、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設			
家族支援	家族の 心構え		●認知症を正しく理解する ●接し方の基本的なコツを理解する ●家族間で介護のことについて話し合っておく		●介護者自身の健康管理を行う ●介護サービスを上手に利用する		●合併症をおこしやすくなることを理解しておく ●どのような終末期を迎えるか家族間で話し合っておく	
	支援		地域の相談窓口 認知症家族会 認知症カフェ				在宅寝たきり高齢者等おむつ給付、介護慰労金支給	
見守り 支援	見守り 支援		坂出ほっとふれんずによる見守り支援 民生委員や地域による見守り支援 認知症サポーターによる支援 まいまいこ(徘徊)高齢者おかしり支援事業					

認知症の進行に合わせて受けられる サービスの内容

予防・居場所・集う場

はつらつ教室、アンチエイジング教室、ミュージック・ヒーリング等

地域包括支援センター ☎44-5091

介護予防・認知症予防として、運動を行うはつらつ教室、健康づくりや生きがいづくりにつながる講話のアンチエイジング教室、音楽を通じて、昔を思い出したり、楽しく歌ったりするミュージック・ヒーリングを開催しています。その他にも身体の状態に応じた教室などもあります。

○公民館講座

各公民館

地域にある公民館で、教育・ボランティア、生活、文化、美術、スポーツ・レクリエーション、伝統舞踊、書道・茶道・華道、音楽などの活動を行っています。

○働く女性の家講座

勤労福祉センター ☎46-2463

働く女性の家講座は、働く女性の生活をより豊かにするための教養と社会福祉の増進を図るための学びの場、いこいの場です。

○女性セミナー

生涯学習課 ☎44-5025

女性セミナーは、長い人生を自分らしく豊かに、いかに生きるかについて、楽しく学習していく講座です。

○老人クラブ

ふくし課 ☎44-5007

老人大学など生きがいと健康づくりのための多様な活動を行っています。

○仲間づくり活動

社会福祉協議会 ☎46-5078

地域の集会場などで、ゲームやレクリエーション、健康体操など楽しく過ごす「つどい」を定期的に開催しています。

●通所介護、通所リハビリテーション

※介護保険サービス

デイサービスセンターなどに通い、食事や入浴などの日常生活上の支援や生活機能向上のための機能訓練などを受けることができます。

●小規模多機能型居宅介護

※介護保険サービス

施設への「通い」を中心として、短期間の宿泊や自宅への訪問などを組み合わせ、家庭的な環境と地域住民との交流の下で日常生活上の支援や機能訓練を受けることができます。

生活支援や身体介護

○ふれあいサービス

社会福祉協議会 ☎44-3505

買い物や掃除などの家事援助、通院の付き添いや外出介助などの身体介助サービスを有料で受けることができます。

○シルバー人材センター

☎46-1488

庭木の剪定や草刈、家事手伝い、清掃などを有料で受けることができます。

○老人入浴サービス

ふくし課 ☎44-5007

65 歳以上のかたで入浴設備がなく、市長が入浴サービスの必要があると認められたかたに入浴券が支給されるサービスです。

○要援護老人給食サービス

ふくし課 ☎44-5007

おおむね 65 歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯等で、老衰等の理由により食事の調理が困難なかたへ定期的に食事を提供するとともに、地域のかたとふれあうことにより利用者の安否を確認するサービスです。

○日常生活自立支援事業

社会福祉協議会 ☎46-5078

生活支援員が定期的に訪問し、日常生活の心配ごとや困りごとの相談を受けながら、福祉サービスを利用する手続きや、日常生活費の管理をお手伝いしてくれる制度です。

○成年後見制度

成年後見センター（社会福祉協議会内）☎46-5038
地域包括支援センター ☎44-5091

認知症などによって、判断能力が十分でないかたについて、家庭裁判所に申立てを行い、本人を援助する人（成年後見人等）を選任し、法的な権限を与えて、本人の判断能力の程度に応じた援助ができるようにする制度です。

○寝具乾燥消毒サービス

かいご課 ☎44-5090

要介護、または要支援認定と判定されているかたで、65 歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯を対象に、寝具の水洗いおよび乾燥消毒等を提供するサービスです。

●訪問介護

※介護保険サービス

ホームヘルパーが自宅を訪問し、食事や入浴などの身体介護や掃除や洗濯、買い物などの生活援助などを受けることができます。

●訪問入浴介護

※介護保険サービス

看護職員と介護職員が自宅を訪問し、持参した浴槽での入浴介護を受けることができます。

●訪問看護

※介護保険サービス

看護師などが訪問し、血圧や脈拍などの病状のチェックや排泄・入浴介助、リハビリテーションなどを受けることができます。

●訪問リハビリテーション

※介護保険サービス

理学療法士や作業療法士などが自宅を訪問し、心身機能の維持回復や日常生活の自立に向けたリハビリテーションを受けることができます。

●定期巡回・随時対応型訪問介護看護

※介護保険サービス

定期的な巡回や随時通報への対応など、状況に応じて 24 時間 365 日必要なサービスを必要なタイミングで受けることができます。

●福祉用具の貸与・販売

※介護保険サービス

心身の状況や生活環境などをふまえ、適切な福祉用具を選ぶための援助や取り付け、調整などを行い、福祉用具を借りることができます。

住まい

○養護老人ホーム

ふくし課 TEL44-5007

環境上の理由及び経済的な理由により自宅で生活する事が困難な高齢者が入所する施設です。

○ケアハウス（軽費老人ホーム）

60 歳以上のかたで、心身の機能低下や高齢などの理由により、独立して生活することに不安のあるかたが入所され、安心して自立した生活が送れるよう工夫された施設です。

○有料老人ホーム

高齢者が暮らしやすいように配慮した「住居」です。有料老人ホームでのサービス内容や入居に関する条件等は有料老人ホームによって異なります。

○サービス付き高齢者住宅

高齢者住まい法の基準により登録されている、介護・医療と連携し、高齢者の安心を支えるサービスを提供する、バリアフリー構造の住宅です。

●グループホーム

※介護保険サービス

認知症の高齢者が、家庭的な環境と地域住民との交流の下で、食事や入浴などの日常生活上の支援や、機能訓練などのサービスを受けることができます。

●特別養護老人ホーム

※介護保険サービス

常に介護が必要になった場合に入所し、入浴や食事などの日常生活上の支援や、機能訓練、療養上の支援などを受けることができます。

●介護老人保健施設

※介護保険サービス

在宅復帰ができるよう、入所してリハビリテーションや必要な医療、介護を受けることができます。

家族支援

○認知症家族会「ほほえみの会」

地域包括支援センター ☎44-5091

認知症のかたを介護している家族が集まって、介護についての相談や情報交換、勉強会などを行っています。

○認知症カフェ「さかいでオレンジかふえ」

地域包括支援センター ☎44-5091

認知症のかたやその家族、地域のかたが集まり、参加者同士で談笑したり、専門のスタッフに相談できる場所です。

○在宅寝たきり高齢者等紙おむつ給付

かいご課 ☎44-5090

介護保険の要介護認定が要介護 3 以上で、常時紙おむつを必要とし、在宅で生活している 40 歳以上のかたに、紙おむつを提供するサービスです。

○介護慰労金支給

かいご課 ☎44-5090

介護保険の要介護認定が要介護 4 以上で、市内に 1 年以上居住している在宅の 40 歳以上のかたを介護している家族に対して、日常生活の負担軽減を図るための支給制度です。

安否確認・見守り支援

○坂出ほっとふれんずによる見守り支援

地域包括支援センター ☎44-5091

おおむね 80 歳以上で介護保険サービス等を利用していない単身高齢者宅を定期的に訪問し、安否確認を行うとともに、相談に応じています。

○まいまいこ（徘徊）高齢者おかえり支援事業

地域包括支援センター ☎44-5091

認知症等による徘徊高齢者を一刻も早く安心できる場所へ帰れるようにみんなで支援するシステムです。

介護サービス事業 所一覧(市内)

平成27年6月1日現在

在宅サービス

訪問介護(ホームヘルプサービス)

事業所名	住所	電話番号	介護予防
1 社会福祉法人 坂出市社会福祉協議会	寿町1-3-38	46-4848	○
2 城山 ホームヘルプステーション	川津町1493	45-1114	○
3 松ヶ浦荘 ホームヘルプステーション	大屋富町3100-13	47-3121	○
4 坂出市医師会 ヘルプステーション	久米町1-17-11	46-1140	○
5 らくらくダイワ	富士見町2-5-3	46-0757	○
6 西山脳神経外科病院 訪問介護センター	加茂町593-1	48-3466	○
7 サンヨー介護センター	江尻町745-1	46-1010	—
8 府中介護サービス	府中町969-1	48-1222	—
9 あいうえおケアセンター	府中町5675-18	48-3345	○
10 ケアサービス共生	川津町2456-6	45-2264	—
11 訪問介護 星雲	室町3-1-5	44-4848	○
12 セントケア坂出	林田町879-5	47-1020	○
13 訪問介護事業所 幹	西大浜北2-4-56	35-9150	○
14 グレイスガーデン 訪問介護センター	加茂町628-1	56-3371	○

訪問入浴介護

事業所名	住所	電話番号	介護予防
1 社会福祉法人 坂出市社会福祉協議会	寿町1-3-38	46-4848	○
2 福祉プラザ入浴サービス	川津町3908-1	44-2600	○

訪問看護

※「みなし事業者」については掲載していません。

事業所名	住所	電話番号	介護予防
1 坂出市医師会 訪問看護ステーション	久米町1-17-11	44-2911	○
2 訪問看護ステーション わかたけ	築港町1-5-35	85-3195	○
3 城山 訪問看護ステーション	川津町1493	45-1173	○
4 松寿会 訪問看護ステーション	大屋富町3100-13	47-2677	○
5 アルシオーネ作業所	府中町5411-3	48-1833	○
6 訪問看護ステーション みのり	駒止町2-4-39	85-8082	○

訪問リハビリテーション

※「みなし事業者」については掲載していません。

事業所名	住所	電話番号	介護予防
1 介護老人保健施設 松寿荘 訪問リハビリテーションセンター	大屋富町3100-26	47-4611	○
2 医療法人社団響会 林内科呼吸器科医院	白金町3-6-11	46-5302	○
3 城山 訪問リハビリステーション	川津町1493	45-1178	○

通所介護(デイサービス)

事業所名	住所	電話番号	介護予防
1 特別養護老人ホーム 聖マルチンの園	沖の浜1-5	46-3776	○
2 城山 デイサービスセンター	川津町1986-22	45-1179	○
3 愛生苑通所介護事業所	西庄町79-1	45-8880	○
4 松ヶ浦荘 デイサービスセンター	大屋富町3100-13	47-3121	○
5 坂出聖マルチン病院 デイサービス	谷町1-4-13	46-6712	○
6 本町デイサービスセンター 濱田屋	本町2-1-5	59-2850	○
7 NPデイサービス つくし	駒止町1-3-5	59-0500	○
8 デイサービス カーネーション	京町3-6-56	59-0502	○
9 デイサービス ひなたぼっこ	久米町1-15-2	59-2410	○
10 デイサービスセンター 結 坂出	府中町4982	48-3165	○
11 みんなの広場「悟」	青海町829-1	47-0042	○
12 医療法人社団愛生会 デイセンター 緑生	江尻町836-5	45-2805	○
13 フィットネスデイサービス ファンデイズ	西大浜北1-1-5	35-8815	○
14 デイサービスセンター ぶくろう	入船町1-2-31	44-0621	○

通所リハビリテーション(デイケア)

事業所名	住所	電話番号	介護予防
1 介護老人保健施設 城山苑	川津町1493	45-1178	○
2 介護老人保健施設 小山荘	小山町1-62	46-5300	○
3 介護老人保健施設 松寿荘	大屋富町3100-26	47-4611	○
4 介護老人保健施設 五色台	加茂町194-1	48-3300	○
5 医療法人社団響会 林内科呼吸器科医院	白金町3-6-11	46-5302	○
6 医療法人社団 まえだ整形外科外科医院	室町3-1-13	46-5056	○
7 西山脳神経外科病院 デイケアセンター	加茂町593-1	48-3535	○
8 かじはら デイケアセンター	川津町2785-1	59-1122	○
9 永井デイケアセンター	川津町2730	59-3366	○

短期入所生活介護(ショートステイ)

事業所名	住所	電話番号	介護予防
1 特別養護老人ホーム 聖マルチンの園	沖の浜1-5	46-3776	○
2 特別養護老人ホーム 松ヶ浦荘	大屋富町3100-13	47-3121	○
3 愛生苑 短期入所生活介護事業所	西庄町79-1	45-8880	○
4 特別養護老人ホーム きやま	川津町1986-8	45-0007	○
5 特別養護老人ホーム グランドガーデン	加茂町628-6	56-3370	○
6 地域密着型 特別養護老人ホーム かわつ	川津町2787-1	45-0133	○
7 ショートステイセンター つながり	西庄町88-1	59-0587	○

短期入所療養介護(医療型ショートステイ)

事業所名	住所	電話番号	介護予防
1 介護老人保健施設 城山苑	川津町1493	45-1178	○
2 介護老人保健施設 小山荘	小山町1-62	46-5300	○
3 介護老人保健施設 松寿荘	大屋富町3100-26	47-4611	○
4 介護老人保健施設 五色台	加茂町194-1	48-3300	○

特定施設入居者生活介護

事業所名	住所	電話番号	介護予防
1 やすらぎホーム さぬきのくに	加茂町120-1	56-3035	—
2 NP介護付有料老人ホーム 楽陽	駒止町1-3-5	59-0555	○
3 介護付有料老人ホーム フラワーガーデン京町	京町3-6-56	46-2222	○
4 ケアハウス ハイツ城山	川津町1986-22	45-1179	○

福祉用具貸与・販売

事業所名	住所	電話番号	介護予防
1 福祉プラザ	川津町3921-1	44-0006	○
2 高橋産業株式会社	江尻町1534-1	46-4984	○
3 株式会社 MIRIC	川津町127-1	59-1800	○
4 株式会社 トリイ・ケンコー	林田町3314-3	47-3518	○
5 株式会社 山斗	昭和町1-4-27	44-1666	○

■介護サービス事業所一覧(市内)

ケアプランの作成

居宅介護支援

事業所名	住所	電話番号
1 医療法人社団響会 林内科呼吸器科医院	白金町3-6-11	46-5302
2 指定居宅介護支援事業所 五色台	加茂町194-1	48-3310
3 社会福祉法人 坂出市社会福祉協議会	寿町1-3-38	59-2130
4 きやまケアプランセンター	川津町1493	45-3111
5 特別養護老人ホーム 聖マルチンの園	沖の浜1-5	46-6988
6 愛生苑居宅介護支援事業所	西庄町79-1	45-8881
7 松ヶ浦荘 居宅介護支援事業所	大屋富町3100-13	47-3122
8 坂出聖マルチン病院 居宅介護支援事業所	谷町1-4-13	46-5195
9 西山脳神経外科病院 介護支援ステーション	加茂町591	48-2877
10 坂出市医師会 介護支援ステーション	久米町1-17-11	59-2660
11 ケアセンター フラワーガーデン坂出	京町3-6-56	59-1236
12 ケアセンター星雲	室町3-1-5	44-4848
13 NPライフスクエア坂出 居宅介護事業所	駒止町1-3-5	59-0605
14 介護生活けあまね	福江町2-4-9	46-1705

介護予防支援

※要支援1・2対象

事業所名	住所	電話番号
1 坂出市地域包括支援センター	室町2-3-5	44-5091

施設サービス

介護老人福祉施設

※新規に入所できるのは、原則として、要介護3以上のかたです。

事業所名	住所	電話番号
1 特別養護老人ホーム 聖マルチンの園	沖の浜1-5	46-3776
2 特別養護老人ホーム 松ヶ浦荘	大屋富町3100-13	47-3121
3 特別養護老人ホーム 愛生苑	西庄町79-1	45-8880
4 特別養護老人ホーム きやま	川津町1986-8	45-0007
5 特別養護老人ホーム ブランドガーデン	加茂町628-6	56-3370

介護老人保健施設

※要支援1・2のかたは利用できません。

事業所名	住所	電話番号
1 介護老人保健施設 城山苑	川津町1493	45-1178
2 介護老人保健施設 小山荘	小山町1-62	46-5300
3 介護老人保健施設 松寿荘	大屋富町3100-26	47-4611
4 介護老人保健施設 五色台	加茂町194-1	48-3300

地域密着型サービス

小規模多機能型居宅介護

事業所名	住所	電話番号	介護予防
1 在宅生活サポートセンター 新浜の家	新浜町4-2	44-1370	○
2 川津の家	川津町258-1	59-3122	○
3 小規模多機能型居宅介護事業所 オリブの花	大屋富町3100-40	47-3521	○
4 小規模多機能事業所 まほろば	西庄町88-1	45-6638	○

認知症対応型通所介護

事業所名	住所	電話番号	介護予防
1 グループホーム やすらぎの家きやま	川津町2001-1	45-1611	○
2 デイサービス カーネーション	京町3-6-56	59-0502	○

認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)

※要支援1のかたは利用できません。

事業所名	住所	電話番号	介護予防
1 グループホーム やすらぎの家きやま	川津町2001-1	45-1611	○
2 グループホーム たまもよし	加茂町194-1	48-3300	○
3 グループホーム メイプル	加茂町591	48-3833	○
4 グループホーム パンジー	京町3-6-56	59-0503	○
5 ホーム すみれ	川津町字東山田 5638-15	45-1877	○
6 グループホーム みかんの花	大屋富町3100-30	47-3526	○

地域密着型

介護老人福祉施設入所者生活介護

※新規に入所できるのは、原則として、要介護3以上のかたです。

事業所名	住所	電話番号
1 地域密着型 特別養護老人ホーム かわつ	川津町2787-1	45-0133

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

※要支援1・2のかたは利用できません。

事業所名	住所	電話番号
1 巡回ケアきやま	川津町1493	45-1173
2 松寿会 定期巡回サービスセンター	大屋富町3100-13	47-2677

認知症になっても 住み慣れた地域で暮らすために

誰もが認知症になる可能性があります。認知症になっても、家族や周囲の人が本人のプライドを尊重し、優しさと思いやりを持って寄り添えば、自宅で長く穏やかに暮らせます。

また、認知症を恥ずかしながら、地域のさまざまな人の協力を求めることは、認知症への理解を広めることでもあり、誰もが認知症になっても暮らせるまちづくりにつながります。



認知症のかたを
地域で見守るために
認知症サポーター、
おかえり支援サポーターに
なりましょう

認知症サポーターとは

認知症について正しい知識を持ち、認知症のかたやその家族を温かく見守る応援者のことです。

■認知症サポーターになるには

「認知症サポーター養成講座」(60~90分)を受講すれば、どなたでもなることができます。自治会、ボランティア団体、サークル、お友達同士、職場、小・中学校など5名以上集まる場があれば、講座を開催させていただきます。開催日時等のご相談は、地域包括支援センター(Tel44-5091)にお問合せください。



認知症サポーターの目印



おかえり支援サポーターとは

メールシステムを利用し、認知症等の高齢者の徘徊による事故を防ぎ、一刻も早く、安心できる場所へ帰るため協力して下さるかたです。

事前にメールアドレスを登録していただき、徘徊している高齢者の「行方不明届」が家族等から坂出警察署に提出された場合に情報を配信します。おかえり支援サポーターは普段の生活の中で、配信された情報に一致するかたを見かけたら坂出警察署(Tel46-0110)にご連絡いただき、早期発見につなげるシステムです。



おかえり支援サポーター(個人でご登録のかた)はQRコードからもご登録できます。お持ちの携帯電話で下記QRコードを読み込みご登録ください。



認知症のかたへの接し方

認知症のかたと接するには、その気持ちや行動への理解が必要です。認知症について理解していないと、「何度言ったらわかるの!」「どうしてそんなことをするの!」など認知症のかたを傷つけたり、怒鳴ったりしてしまいます。すると、認知症のかたは追い詰められ、症状が悪化し、悪循環をまねくことになってしまいます。

関係がよくないときの悪い循環の例



「家族が認知症と診断されたら読む本」(朝田隆著・日東書院)をもとに作成

認知症のかたを中心としたケアの7か条

① 安心感を与える

身に覚えのないものを忘れていつ注意されるかわからない。そうした不安な毎日を送っているとしたら、よい環境とはいえません。

よいケアの基本は認知症のかたが安心して暮らせるよい環境をつくることです。もの忘れには、さりげないカバーでフォローすることを心がけましょう。

② 普通の人と同じように接し、人間として尊重する

「困った病気にかかった人」としてではなく、普通の人として接してください。認知症のかたは記憶力は低下しても、不安や悲しみを感ずる心が鈍くなっただけではありません。楽しいことは楽しい、悲しいことは悲しいと感じられます。

気遣いや配慮を忘れずに一人の人間としての尊厳を守ってください。

③ プライドを傷つけない

認知症であっても、これまでの人生で培った経験と誇りは残っています。認知症だからわからないだろうと、そうした経験を否定したり誇りを傷つけるような言動は厳禁です。プライドを傷つけられると怒ったり暴力行為に及ぶことがあります。

④ 失敗を責めない

これまで当たり前でできていたことができなかつたり、失敗したからといって、叱責しないように。責めるのではなく、「大丈夫だよ」「心配いらないよ」と安心させてあげることが大事です。

⑤ 教えようとしな

丁寧に教えられたことも記憶からこぼれ落ちてしまうので、学習効果は期待できません。ただし、感情をためておく記憶の場所は別であり、機能低下が緩やかなため、「嫌な経験」はいつまでも心に残ります。

⑥ 訴えを頭ごなしに否定しない

幻想や妄想だと思っても、その訴えをしっかりと聞くことが大切です。一生懸命聞くことで認知症のかたは安心してくれます。しかし、間違っことを言っているときは、肯定はせず、優しく伝えましょう。

⑦ 短く簡潔な言い方をする

一度に二つの話をするると認知症のかたは混乱してしまうことがあります。できるだけ簡単な言い方で短く伝えましょう。例えば、「雨が降りそうだから傘を持って車でいきましょう」ではなく、「雨が降りそうです」「傘を持ってください」「車でいきましょう」と一つずつ話すといいでしょう。



資料:浦上克哉著「認知症 よい対応・わるい対応」(日本評論社)をもとに作成

認知症予防のための生活習慣のポイント

現段階では、認知症の予防に効果があることがわかっているのは運動ですが、それ以外でも食事や睡眠など、生活習慣に気をつけたり、脳を活性化する活動をするのが予防に効果があると考えられています。認知機能の改善も期待できます。

ポイント① 運動(身体活動)など、積極的に体を動かしましょう

ウォーキングや水泳、ジョギング、サイクリングなどの有酸素運動が適しています。近年、骨格筋の収縮によってマイオカイン(myokine)という生理活性物質が分泌され、脳や全身にいい効果を与えることもわかってきています。少なくとも2日に1度、20~60分程度行いましょう。

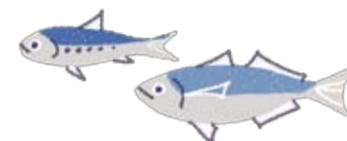


ポイント② 青背の魚や緑黄色野菜を食べる機会を増やしましょう

食事のポイントとしては、次のようなものが挙げられます。

青背の魚を食べる

アジ、サバ、イワシ、サケなど



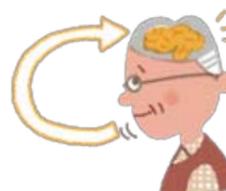
緑黄色野菜をたくさんとる

小松菜、ブロッコリー、ニンジン、ホウレンソウ、モロヘイヤなど



よくかんで食べる

よくかむことは消化によいだけでなく、脳の血流を増やし、脳の刺激にもなります。



水分補給を忘れずに

脱水症状にならないように、1日1~1.5リットルを目安に水分をとりましょう。



飲むなら1合程度に

アルコールを飲むなら、日本酒換算で1合程度にしておきましょう。



ポイント③ 生活リズムをととのえましょう

朝起きたら朝日を浴び、食事や睡眠の時間など規則正しい生活を送り、はつらつと毎日を過ごすようにしましょう。



ポイント④ 脳を鍛える活動にとりくみましょう

日記をつける、調理や食事を楽しむ、新聞や本などを読む、カラオケや園芸など趣味を楽しむ、囲碁、将棋、マージャンなどのゲームを楽しむ、観察会やウォーキングなどイベントに参加する、ボランティア活動に参加する、旅行など計画から楽しむ、自分史を書く、など。

